

生活改善

婚儀の改善必要93%

「お返し廃止」からスタート

◎「生活改善推進委員会の方々が先に実行してみて下さい。」
◎「それが先決だと思う。」
◎「一生に一度の事だから、それぞれにおいて、出来る限りの気持を添えるのもよいと思う。」
◎「他家でやったから、自分の所で、という考えを捨てて各自が改善できるよう努力すべきである。」

三月十六日 竜丘地区生活改善推進委員会が開かれた。
各地区各代表の現況の報告をふくめて、改善への積極的な意見交換がされた。

昨年行なった生活改善アンケートの集計を見る時、改善を必要とする意見が圧倒的に多い。だが、どの様に何から改善するのか、具体的な方向、施策が見い出せていらないまま、時としては増々華美になりつつ今日に至っている現状を見る時、どうよりも、コッコツと走ることが生じる七十六才のマラソンおじいさん、小林誠さんに筆を寄せた。

足・粗末にするな

長野原 小林 誠さん

